

実施日程	実施校名	地元主催者
2019 年 9 月 5 日	相模原市立鳥屋中学校	相模原市教育委員会
2019 年 9 月 6 日	逗子市立逗子小学校	神奈川県教育委員会 / 逗子市教育委員会
2019 年 9 月 9 日	小田原市立富士見小学校	神奈川県教育委員会 / 小田原市教育委員会
2019 年 9 月 11 日	安城市立梨の里小学校	愛知県教育委員会 / 安城市教育委員会
2019 年 9 月 13 日	揖斐川町立大和小学校	岐阜県、揖斐川町教育委員会
2019 年 9 月 18 日	瀬戸蔵つばきホール	愛知県教育委員会 / 瀬戸市教育委員会
2019 年 9 月 20 日	郡上市立那留小学校	岐阜県
2019 年 9 月 25 日	鎌倉市立富士塚小学校	神奈川県教育委員会 / 鎌倉市教育委員会

ゆうきざ
結城座とは！？

くに きろくさくせいとう そち こう むけい みんなぞくぶんかざい とうきょうとしていむけいぶんかざい げいのう
(国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財／東京都指定無形文化財(芸能))

え ど じ だ い か ん え い ね ん ね ん し ょ だ い ゆ う き ま ご さ ぶ ろ う ざ そ う せ つ い ら い だ い め
江戸時代の寛永 12 年(1635 年)に初代結城孫三郎が座を創設以来、12 代目の
ゆうきまごさぶろう ねんいじょう れきし こてん いと
結城孫三郎まで 380 年以上の歴史があります。古典の糸あやつりをベースにし、
うつ えし ば い し ん さ く こ う え ん か い が い こ う え ん こ く さ い き ょ う ど う せ い さ く こ う え ん な ど は ぼ ひ ろ こ う え ん か つ ど う お こ な
写し絵芝居、新作公演、海外公演、国際共同制作公演等、幅広い公演活動を行い、
せかい か つ こ く た か ひ ょ う か え くわ ゆうきざ らん
世界各国で高い評価を得ています。(詳しくは、結城座の web サイトをご覧ください。)



〒184-0015
とうきょうとこがねいし
東京都小金井市
ぬくいきたまち
貫井北町 3-18-2
TEL 042-322-9750
FAX 042-322-3976

し
知ってますか？～ 10 月 1 日は「国際音楽の日」です～

ねん 1977 年にユネスコのようせい せつりつ こくさいおんがくひょうぎかい か い ぎ よくねん
1977 年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の
ねん まいとし がつついたち せ か い ひとびと おんがく つう たが な か よ こうりゆう
1978 年から毎年 10 月 1 日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流
を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994 年か
ら毎年 10 月 1 日を「国際音楽の日」と定めています。

こうえきざいだんほうじん え ど い と にんぎょう ゆ う き ざ
公益財団法人 江戸糸あやつり人形 結城座
(くに きろくさくせいとう そち こう むけい みんなぞくぶんかざい とうきょうとしていむけいぶんかざい げいのう)
(国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財／東京都指定無形文化財(芸能))



ぶんかげいじゆつ こどもいくせいそうごうじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業 一巡回公演事業一

わ くに いちりゅう ぶんかげいじゆつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこう こうえん こどもたちが優れた
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校において公演し、子供たちが優れた
ぶたいげいじゆつ かんしょう きかい え こども はっそうりよく のうりよく
舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の
育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
いくせい しょうらい けいじゆつか いくせい こくみん けいじゆつかんしょうのうりよく こうじょう もくてき
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行ないます。また、実演では、
できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



みやざわけんじ うつ え げきじょう
宮沢賢治の写し絵劇場



注文の多い料理店

第一部では、宮沢賢治の生い立ちや、人となりにスポットをあて、「祭りの晩」「ひのきとひなげし」なども紹介されます。

第二部では、賢治の代表作「注文の多い料理店」を上演します。人気画家寺門孝之氏の描き下ろしの約 200 枚の絵が、会場中をダイナミックに駆け巡ります。暗闇から極彩色のガラス絵が色鮮やかに写し出される結城座ならではの幻想的な世界を、ぜひお楽しみください。

原作／作曲
脚本
演出
写し絵原画
公演時間

宮沢 賢治 / 寺嶋 陸也
山元 清多
加藤 直 (原案 山元 清多)
寺門 孝之
全体 約 90 分 (休憩込み)

- 第一部「賢さんのトランク」約 35 分
- 第二部「注文の多い料理店」約 35 分



伝統から尖鋭へ 古典と新作との両輪で動く結城座

結城座の歴史は、寛永 12 年 (1635 年)、江戸幕府公認のあやつり人形の一座として興行を認められたところから始まります。

それから今日まで、383 年の伝統を守りながらも、本公演「宮沢賢治の写し絵劇場」などの新作も上演し、世界的な活動を行っています。

江戸時代の字ピラ (チラシ)

タイトルに、「御操 結城孫三郎」とあわせて、幕府公認であることを示す「御免」の文字があります。

また当時の観劇料が、「御老人前 銀老朱 (現在の約 8,000 円相当)」であることがわかります。



光と影で描く 人形たちの「写し絵」と 妖しの郷食宴のはじまり

●児童生徒参加型の共演スタイル

このたびの本公演に先だって、児童生徒の皆さんと一緒に、宮沢賢治の作品への理解を深めつつ、本舞台中に映し出す「江戸写し絵」の種板作成と、

劇中歌「ボランの広場」の合唱・合奏という 2 つのワークショップを先生方のご協力のもと実施しました。

見どころの一つは、第二部の冒頭

子どもたちの自由な発想で描き出した「賢治ワールド」の「種板」を、次々とスクリーンに写し出すのは、結城座の座員たち。それを背景に、この日のために練習を重ねた子どもたちの歌声や演奏が響き渡ります。国と都の文化財という「結城座」の持つ 2 つの江戸の伝統芸能の技法と、子どもたちのコラボレーション。

ただ鑑賞するだけではない、より積極的な関わりの中で

「ともに創る舞台」をお楽しみください。

そして現代劇でありながら、その奥底に日本の伝統芸能の技を感じて頂けたら幸いです。

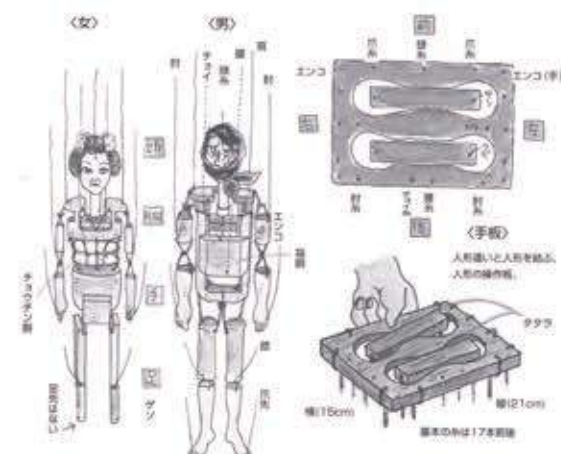


「江戸系あやつり人形」の構造

人形の大きさは、およそ 60 センチで、頭、胴、手、足の四つの部分で構成されています。

人形を動かすあやつり糸は、通常で 17 本。また多いものでは 40 本から 50 本ほどの糸を用いることもあります。

それを結城座特有の「手板」で操作します。(このスタイルは、世界的にも大変珍しく「結城式」、もしくは「日本式手板」といわれています。)



「江戸写し絵」とは

「江戸写し絵」は、383 年の歴史をもつ「結城座」が伝える、もう一つの伝統芸能です。

『風呂』と呼ばれる箱型の幻燈機を、同時に何台も使い、スクリーンで絵を合成するものです。

いくつかの絵の描かれた枠付きガラス (種板) のスライドをはめこみ、それをずらすことで絵を変えていきます。

『風呂』をもった複数の遣い手が、スクリーンの背後から前後左右に動きまわり、それによって映像は大きくなったり、瞬時に遠ざかったりします。



▲写し絵の機材 (風呂) と種板